【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年5月2日(2024.5.2)

【国際公開番号】WO2023/022012
【出願番号】特願2023-542329(P2023-542329)
【国際特許分類】
C08G 12/02(2006.01)
C01C 1/02(2006.01)
【FI】
C08G 12/02
C01C 1/02 A

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月7日(2024.2.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
二酸化炭素を水素と反応させることを含む工程で合成された第一原料（Ａ）と、二酸化炭素から合成された、前記第一原料（Ａ）とは異なる第二原料（Ｂ）とを反応させることを含む、
合成樹脂の製造方法。
【請求項２】
前記第一原料（Ａ）を合成するための前記二酸化炭素と、前記第二原料（Ｂ）を合成するための前記二酸化炭素とのうち、少なくとも一方は、有機物の燃焼により生じた二酸化炭素、有機物の水蒸気改質により生じた二酸化炭素、及び地熱発電時に火山性ガスから取り出された二酸化炭素よりなる群から選択される少なくとも一種を含む、
請求項１に記載の合成樹脂の製造方法。
【請求項３】
前記第一原料（Ａ）を合成するための前記水素は、再生可能エネルギー源を利用する水の分解により生じた水素と、有機物の水蒸気改質により生じた水素とのうち、少なくとも一方を含む、
請求項１又は２に記載の合成樹脂の製造方法。
【請求項４】
前記第一原料（Ａ）は、メタノールとホルムアルデヒドとのうち少なくとも一方を含有する、
請求項１又は２に記載の合成樹脂の製造方法。
【請求項５】
前記第二原料（Ｂ）を合成するための前記二酸化炭素は、有機物の燃焼により生じた二酸化炭素、有機物の水蒸気改質により生じた二酸化炭素、及び地熱発電時に火山性ガスから取り出された二酸化炭素よりなる群から選択される少なくとも一種を含む、
請求項１又は２に記載の合成樹脂の製造方法。
【請求項６】
前記第二原料（Ｂ）は、前記二酸化炭素とアンモニアとを反応させることを含む工程で合成された、
請求項４に記載の合成樹脂の製造方法。

【請求項７】
前記アンモニアは、水素と窒素とから合成されたアンモニアを含み、
前記水素は、再生可能エネルギー源を利用する水の分解により生じた水素と、有機物の水蒸気改質により生じた水素とのうち、少なくとも一方を含み、
前記窒素は、空気中の窒素を含む、
請求項６に記載の合成樹脂の製造方法。
【請求項８】
前記第一原料（Ａ）は、ホルムアルデヒドであり、
前記第二原料（Ｂ）は、尿素であり、
前記合成樹脂は、ユリア樹脂である、
請求項４に記載の合成樹脂の製造方法。
【請求項９】
二酸化炭素を水素と反応させることを含む工程で合成された第一原料（Ａ）と、二酸化炭素から合成された、前記第一原料（Ａ）とは異なる第二原料（Ｂ）とを反応させることを含む、
二酸化炭素の固定化方法。